

平成25年3月28日
福島県土木部港湾課

重要港湾小名浜港・相馬港海上出入貨物量 【平成24年（1～12月）速報値】

【概要】

- 小名浜港・相馬港の取扱貨物量の合計は、23,424,969トンで、平成22年^{※1}と比べ3,143,034トン（+15.5%）増加しました。
 - このうち、小名浜港・相馬港のコンテナ取扱貨物量^{※2}は、7,994TEUで、7,270TEU^{※3}（▲47.6%）減少しました。
- ※1 東北地方太平洋沖地震による施設の被災で、平成23年は貨物量が大きく減少したので、増減比較対象期間を平成22年としています。
- ※2 コンテナ取扱貨物量は、実入りで空コンテナは含みません。
- ※3 TEUは、コンテナ本数を20フィートコンテナに換算した場合の単位です。

【全体貨物量】

- 小名浜港は、17,884,205トンで平成22年と比べ3,031,031トン（+20.4%）増加しました。
＜主な増加要因＞
発電所向け重油、原油の取扱量が増加したため。
- 相馬港は、5,540,764トンで平成22年と比べ112,003トン（+2.1%）増加しました。
＜主な増加要因＞
公共事業向け砂利、砂の取扱量が増加したため。

◎主要取扱貨物

港名	順位	貨物種類	貨物量（トン）	対22年増減	構成比
小名浜	1	石炭	6,193,067	+ 120,542	34.6%
	2	重油	3,805,969	+2,524,792	21.3%
	3	原油	2,561,262	+ 938,849	14.3%
相馬港	1	石炭	4,798,724	+ 317,915	86.6%
	2	砂利・砂	210,924	+ 150,694	3.8%
	3	重油	140,000	+ 45,760	2.5%

◎過去10年の取扱貨物量（過去10年）

「別表1」のとおり。

【小名浜港コンテナ取扱貨物量】

- 小名浜港のコンテナ取扱貨物量は、7,926TEUで平成22年と比べ7,041TEU（▲47.0%）減少しました。
 - 輸移出は、2,486TEUで平成22年と比べ2,813TEU（▲53.1%）減少しました。
 - 輸移入は、5,440TEUで平成22年と比べ4,228TEU（▲43.7%）減少しました。
- ＜主な減少要因＞
外貿定期コンテナ航路が平成24年4月まで休止していたため。

◎主要取扱貨物

輸出入	順位	中分類	貨物量 (TEU)	対22年増減	構成比
輸移出	1	ゴム製品	1, 164	- 49	46.8%
	2	合成樹脂等	370	-1, 150	14.9%
	3	再利用資材	342	- 584	13.8%
輸移入	1	製材	2, 964	+ 518	54.5%
	2	非金属鉱物	541	- 795	9.9%
	3	化学薬品	459	- 807	8.4%

◎取扱貨物量の推移 (過去10年)

「別表2」のとおり

【相馬港コンテナ取扱貨物量】

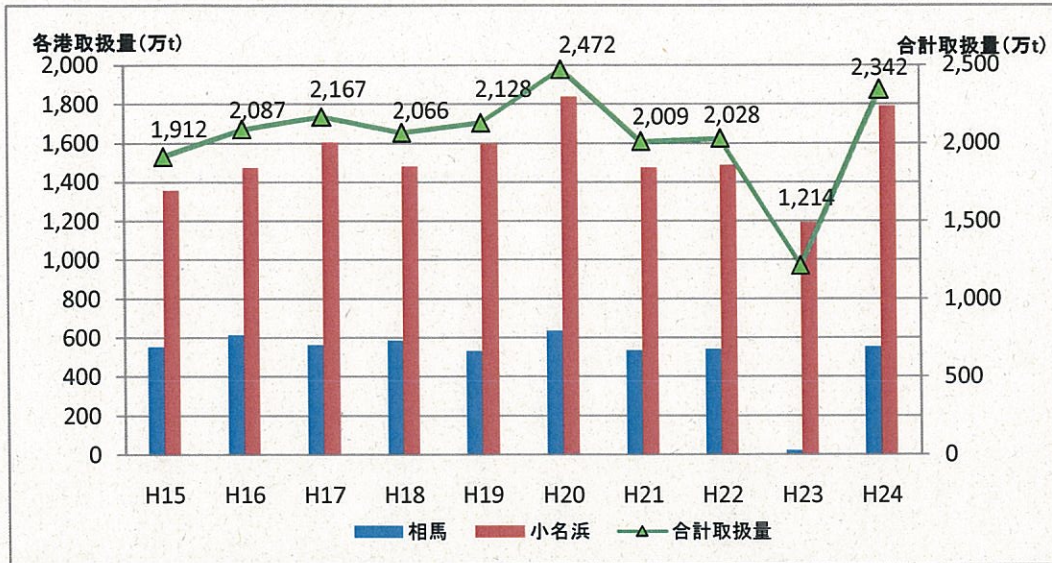
- 相馬港のコンテナ取扱貨物量は、68TEUで、平成22年と比べ229TEU (▲77.1%) 減少しました。
- 移出は68TEUで平成22年と比べ160TEU (▲70.2%) 減少しました。
- 移入はなく、平成22年と比べ69TEU減少 (全減) しました。
 <主な減少要因>施設の機能が十分に復旧していないため。

◎取扱貨物量の推移

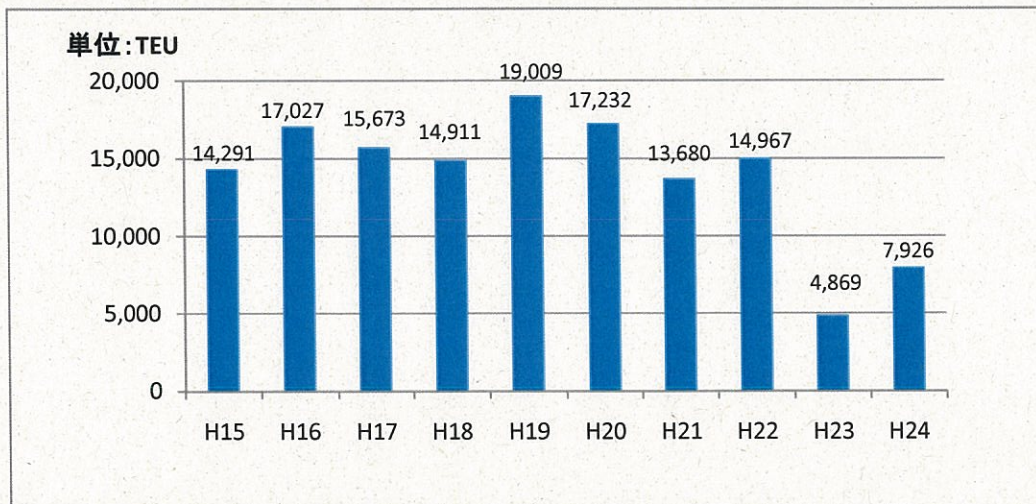
「別表3」のとおり。

取扱貨物量の推移

◎別表1 【全体貨物量】



◎別表2 【小名浜港コンテナ取扱貨物量】



◎別表3 【相馬港コンテナ取扱貨物量】

